

| | | | | | |
|--------|----------------------|-----|------|-------|------|
| 教科（科目） | 理科（物理基礎） | 単位数 | 2 単位 | 学年（系） | 1 学年 |
| 使用教科書 | 改訂 物理基礎（東京書籍） | | | | |
| 副教材等 | リード Light 物理基礎(数研出版) | | | | |

1 学習目標

- ・日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- ・物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2 指導の重点

- ・実験や観察などを通して、物理現象の具体的・体験的理の場をつくる。
- ・基本的な原理や法則がしっかりと理解できるようにする。
- ・物事を筋道立てて、論理的に思考する力を伸ばしていく。

3 評価の観点の趣旨

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|--|
| 物理的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、観察や実験からも科学的な自然観を身に付け表現ができる。 | 事象を実証的・論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりすることで問題を解決し、事実にもとづいた科学的な判断ができる。 | 物理的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的态度を身に付けています。 |

4 評価規準と評価方法

| | 評価は次の観点から行います。 | | |
|-------|--|--|---|
| 評価の観点 | 知識・技能 a | 思考・判断・表現 b | 主体的に取り組む態度 c |
| 評価の観点 | 自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。観察、実験の基本操作を身につけている。 | 自然の事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考え方を的確に表現している。 | 自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けています。 |
| 評価方法 | 実験レポート 小テスト 定期テスト | 実験レポート 小テスト 定期テスト | 授業への取り組み 提出物 |

5 学習計画

| 月 | 単元名 | 授業時数 | 教材名 | 学習活動 | 評価の観点 | 評価方法 |
|---|---|------|---|--|------------------|--|
| 5 | 1編 物体の運動とエネルギー 1章 運動の表し方 1節 運動の表し方 2節 等速直線運動 3節 速度の合成と相対速度 4節 直線運動の加速度 5節 落体の運動 2章 さまざま力とそのはたらき 1節 力とつり合い | 26 | 教科書 (改訂 物理基礎) 問題集 (リード Light 物 理基礎) | 1. ①物体の運動を表す量として速度と加速度について学ぶ。等速直線運動と、速さが変化する物体の運動を式で表す。 ②落体の運動を例に、等加速度運動についての理解を深める。 2. ①いろいろな種類の力の性質について学び、物体にはたらく力を見つけられるようになる。 ②力のつりあいについて理解する。 ③物体に力が加わったときの物体の運動について理解を深める。 [探究活動1] 重力加速度の測定 | a c a b c | 小テスト 定期考査 授業態度 小テスト 定期考査 実験レポート |
| 6 | 2節 運動の法則 | | | | | |
| 7 | 3節 さまざまな運動とはたらく力 3章 力学的エネルギー 1節 仕事 2節 運動エネルギーと位置エネルギー | | | | | |
| 8 | | | | | | |
| 9 | 3節 力学的エネルギーの保存 4節 力学的エネルギーが保存されない場合 | | | 3. ①物理学における仕事の定義について学ぶ。 ②運動方程式と等加速度運動の式から物体の運動エネルギーの式を導くとともに、運動エネルギーの計算ができるようになる。 ③重力や弾性力による位置エネルギーについて理解する。 ④力学的エネルギーの法則を理解する。 | a c | 授業態度 小テスト 定期考査 |

| | | | | | | |
|----|---|----|---|---|-------|--------------------------------|
| 10 | 2編さまざまな物理現象とエネルギー 1章 热 1節 温度と热 2節 热の移動と保存 3節 热と仕事 4節 热効率と不可逆変化 | 6 | 教科書 (改訂 物理基礎) 問題集 (リード Light 物 理基礎) | 1. 热とはエネルギーのひとつの形態であることを学び、热と仕事の関係や热機関について学んでいく。 [探究活動2] 比熱の測定 | a b c | 授業態度 小テスト 定期考査 実験レポート |
| 11 | 2章 波 1節 波を表す 2節 波の重ね合わせ | 16 | 教科書 (改訂 物理基礎) 問題集 (リード Light 物 理基礎) | 1. 波とは振動が媒質を伝わる現象であることを理解し、その要素や性質、法則性などについて学んでいく。 | a c | 授業態度 小テスト 定期考査 |
| 12 | 3節 音の性質 4節 限の固有振動 5節 気柱の固有振動 | | 問題集 (リード Light 物 理基礎) | 2. 音の基本的な性質について学び、弦の振動や気柱の振動についての理解を深める。 [探究活動3] 気柱共鳴実験 | a b c | 授業態度 小テスト 定期考査 実験レポート |
| 1 | 3章 電気と磁気 1節 電流と電圧 2節 電気抵抗 3節 抵抗の接続 4節 電気とエネルギー | 12 | 教科書 (改訂 物理基礎) 問題集 (リード Light 物 理基礎) | 1. ①電気の基本的な性質を学ぶとともに、静電気についての理解を深める。 ②電回路における電流・電圧・電気抵抗の関係を学び、電気抵抗についての理解を深める。 | a b c | 授業態度 小テスト 定期考査 実験レポート |
| 2 | 5節 直流と交流 6節 電磁波 | | | ③電気もエネルギーの一形態であることを学び、ジュールの法則を理解する。 [探究活動4] 静電気実験 2. ①交流の性質と発電機の原理や変圧器について学ぶ。 ②電磁波の種類と性質について学ぶ。 | a c | 授業態度 小テスト 定期考査 |

| | | | | | | |
|---|--|---|--|--|-----|----------------------|
| 3 | 4章 エネルギーとその利用 1節 エネルギーの変換と保存 2節 原子核のエネルギー① 3節 原子核のエネルギー② 4節 エネルギーの利用と課題 終章 物理学が拓く世界 | 4 | 教科書 (改訂 物理基礎) 問題集 (リード Light 物 理基礎 | 1. ①いろいろなエネルギーとその変換について学ぶ。 ②エネルギー資源と発電について学ぶ。 2. ①摩擦について学ぶ ②エネルギーの有効利用について学ぶ。 ③物理学の医療への応用について学ぶ。 | a c | 授業態度 小テスト 定期考査 |
| | | | | | a c | 授業態度 小テスト 定期考査 |

計 64時間 (55分授業)

6 課題・提出物等

適宜、課題提出・小テストがあり、評価対象となる。
探究活動では実験レポート提出があり、評価対象となる。

7 担当者からの一言

自然現象を探究する態度・意欲をもち、粘り強く授業に取り組んでください。

(担当 山入端)